



静岡大学
Shizuoka University



令和8年度静岡大学東部サテライト公開講座【全4回】

多彩な視点から学ぶ 伊豆半島の自然と社会

2020年7月、「地域×大学のプラットフォーム」の伊豆地域の拠点として立ち上がった静岡大学東部サテライト。地域の学びの場として、多彩な専門分野の視点から伊豆半島について学ぶ公開講座を今年も開催します。



時間(各回共通)

会場

静岡大学東部サテライト(伊豆市青羽65-1)

18:00-19:30

定員

対面25名・オンライン300名

受講料

無料

9月1日(火)

静岡大学教育学部 教授・教育学部長
博士(教育学)

鎌塚 優子

支援者の眼差し - 障害を持つ子供たちを
地域、学校で支え合う仕組みづくり-



10月27日(火)

静岡大学農学部 教授

松本 和浩

静岡大学大学院生

中込 光穂・岡 愛香梨

フィールド研究から探る、
伊豆半島の農業と地域のこれから



11月24日(火)

静岡大学総合防災センター 客員教授
専門: 画像計測

橋本 岳

カメラ画像で自然災害の予兆を検知する試み



12月15日(火)

静岡県自然環境保護調査委員会

川嶋 尚正

伊豆半島に分布する魚類とその特徴



ホームページ



主催：静岡大学未来社会デザイン機構東部サテライト

電話：0558-79-3500 メール：toubu-entry@adb.shizuoka.ac.jp

お申込み方法は
裏面をご覧ください

9月1日 火



静岡大学教育学部 教授・教育学部長
博士（教育学）

鎌塚 優子

岐阜聖徳学園大学を経て現職、専門分野は心身の健康教育にかかわることや養護実践学が主な研究テーマですが、現在は、特に教育・医療・福祉連携・地域連携、及び障害を持つ子供たちへの心身の健康教育に力を注いでいます。

【講義概要】障がいのある子どもたちを、地域や学校でどのように支えていけばよいのかを一緒に考える講演会です。

障がいのある子どもたちが、地域や学校で安心して暮らし、学ぶためには何が必要でしょうか。この講演会では、人権を尊重する視点や、誰もが持つ無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について学びながら、子どもたちへのより良い関わり方を考えます。教育・医療・福祉の専門職や関係機関、地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、子どもたちをみんなで支えるためのヒントを一緒に探していきましょう。

10月27日 火



静岡大学農学部 教授

松本 和浩

静岡大学大学院生

中込 光穂・岡 愛香梨



【松本】1977年静岡県生まれ。弘前大学を経て、2016年より静岡大学で教鞭をとる。園芸科学・食品科学・地域研究を横断し、果実品質の評価や栽培環境、加工・利用技術を研究。リンゴ・カンキツ・ニホンナシ等の果樹研究のほか、園芸作物のブランド化や農福連携による地域活性化にも取り組む。

【中込】博士課程2年、リンゴのメインテーマの傍ら伊豆地域で農を通じた居場所づくりに関する研究に取り組む。

【岡】博士課程2年、河津町地域おこし協力隊として活動。アボカドとアマギアマチャの産地化に取り組む。2024年にはアボカドの原産地メキシコへの研究留学も経験。

【講義概要】温暖な伊豆地域での園芸作物（熱帯果樹・在来植物）の栽培・ブランディングに挑戦してきた研究室の知見をもとに、過疎化が進む地域での農を生かした居場所づくりの実践事例を紹介。フィールド研究から見えてきた、これからの伊豆の農業と地域活性化の可能性を一緒に考えます。

11月24日 火



静岡大学総合防災センター 客員教授
専門：画像計測

橋本 岳

1961年大阪府生まれ。1990年京都大学大学院博士課程単位取得退学、同大学工学部助手、博士（工学）。1998年静岡大学工学部電気・電子工学科助教授、2026年より現職。一貫して、画像計測に取り組んできた。特に、超高精度ステレオ画像計測を得意としており、その独自技術を防災研究へ応用することで、安全安心な社会の実現を目指している。

【講義概要】

タイトル「画像で自然災害の予兆を検知する試み」
自然災害の中でも住宅や道路など人の身近で発生する土砂災害の予兆を検知するため、具体例として高速道路の切土法面の変位量を超高精度に計測してきました。画像計測には、非接触・広範囲・多数同時計測、かつ記録という多くのメリットがあり、また計測距離が長くなると誤差が増大という欠点を私の独自技術で解決しました。この計測原理と応用例などを丁寧に紹介します。

12月15日 火



静岡県自然環境保護調査委員会

川嶋 尚正

1954年神奈川県三浦市生まれ。旧東京水産大学大学院を修了し、静岡県水産技術研究所勤務を経て、現在は静岡県自然環境保護調査委員会 淡水魚部会長として静岡県の希少野生動植物のレッドデータリストの管理をしています。海洋科学博士。専門は魚類学で、とにかく現場で魚を見ることが好きだし重要と考えています。

【講義概要】伊豆半島は海洋に浮かぶ火山島がプレートによって本州に衝突したという成り立ちを持つため、淡水魚類が半島に移動した時期が最近で、独特の魚類相となっている。また、半島には黒潮がぶつかり複雑な海洋環境となり多くの魚が分布し漁業の盛んな地域となっている。今回は伊豆半島に生息する魚の特徴を紹介する。

お申込み方法

電話・FAX・インターネットのいずれかによりお申込みください。（先着順、対面定員25名）

※オンライン受講を希望される方には、開催日前にメールにて視聴情報を案内いたします。

電話：0558-79-3500 | FAX：0558-79-3201
(平日10:00-16:00)

※FAXの方は、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、メールアドレス、参加希望回を明記ください。



インターネットでのお申込みはこちらのQRコードまたはURLから

<http://forms.gle/AAC2CDFWyR8AdD417>

申込期間：7月1日(水)～8月7日(金)